

第43回神奈川県ゆうあいピック大会ソフトボール競技 実施要領

- 1 主 催 一般財団法人かながわパラスポーツ協会
- 2 期日と会場 令和8年9月26日(土) 秦野市「NITTANパークおおねスポーツ広場」
予備日：なし
- 3 申込・振込期限 令和8年8月25日(火)【期限厳守】
- 4 参加費 1チーム 6,000円(専用口座に振り込み)
- 5 競技規則 原則、同年度の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。また、障害の特性により別途定める。
- 6 選手数等 1チームの選手数の制限(男女は問わない)はしないが、登録選手以外の出場は認めない。障害当事者の監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていないければ選手として出場できない。
- 7 競技方法 (1) 試合は5回までとし、試合開始後60分(第1回戦目と敗者交流戦は45分)を経過して新しいイニングに入らない。同点の場合は、最終出場選手9名の抽選により決する。なお、決勝戦は勝敗が決するまで行う。
(2) コールドゲームは、3回終了後以降10点差、降雨・日没等は3回終了で有効とする。
(3) 本塁から投手板までの距離は13.11m(投球が届かない場合、主審の判断で距離を短縮できる)とし、ホームランラインまでの距離は61mとする。
(4) ファーストピッチにより行う。
(5) パスボール、振り逃げ、バント(スクイズを含む)は適用しない。
(6) 盗塁は出来ない。該当する走者はアウトとする。
(7) 指名打者(DP制)、再出場(リエントリー制)を採用する。
(8) 反則の適用・指導は、審判の判断によるものとする。
- 8 対戦組み合わせ 申込締切り後、1週間以内に主催者において抽選を行い決定する。
- 9 その他 (1) 別紙「第43回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2) 監督、コーチ及び選手は、同じユニホームまたはゼッケンを着用すること。
(3) ユニフォームナンバー及びゼッケン番号は、原則として、監督は30番、コーチは31・32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番での番号を基準とする。
(4) 金属製スパイクの使用は禁止する。
(5) 選手名簿は当日受付時に、オーダー表は3部を試合毎に第1・2試合は開会式前までに、それ以降の試合は試合開始10分前までに各コート本部に提出すること。
(6) ベンチは、組み合わせ表の番号が若いチームを一塁側とする。
(7) ベンチ内へは、選手・監督・コーチ以外は入れない。
(8) 試合球は(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球とし、主催者が用意する。
(9) 荒天等の不測の事態が生じた場合の取り扱いは、主催者において別途定める。

第43回神奈川県ゆうあいピック大会ティーボール競技 実施要領

- 1 主 催 一般財団法人かながわパラスポーツ協会
- 2 期日と会場 令和8年9月26日(土) 秦野市「NITTANパークおおねスポーツ広場」
予備日：なし
- 3 申込・振込期限 令和7年8月25日(火) 【期限厳守】
- 4 参加費 1チーム 1,000円(専用口座に振り込み)
- 5 競技規則 原則、同年度の(公財)日本ティーボール協会公式規則による。また、障害の特性により別途定める。
- 6 選手数等 1チームの選手数の制限(男女は問わない)はしないが、登録選手以外の出場は認めない。障害当事者の監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていないと選手として出場できない。
- 7 競技方法 (1) 試合
 - ・2チームが攻撃と守備に分かれ、攻撃側の全打者が打撃を完了した時点で攻守を交代し、規定の回数(イニング)を終えた時得点の多いチームが勝者となる。
 - ・試合は4回までとし、試合開始後40分を経過して新しいイニングに入らない。同点の場合は、最終出場選手の抽選により決する。なお、決勝戦は勝敗が決するまで行う。
 - ・コールドゲームは、2回終了後以降10点差、降雨・日没等は3回終了で有効とする。(2) 競技者
 - ・競技者の数は10名~15名とする。両チームの選手数は同数とする。
 - ・守備者は10名とする。守備者以外の出場者はエキストラヒッター(打つだけの選手)となる。(4) 走塁規程
 - ・走者は打者が打った後、離塁することができる。走者の離塁が早いときは、打者はアウトになる。また、盗塁は認められない。
 - ・スライディングは禁止にする。(行った場合走者はアウト)。走者の1塁、2塁、3塁での走り抜けは認められる(走者は塁ベースを駆け抜けた後、進塁の意思がない場合には野手にタッチされてもアウトにならない)。
- 8 対戦組み合わせ 申込締切り後、1週間以内に主催者において抽選を行い決定する。
- 9 その他 (1) 別紙「第43回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2) 監督、コーチ及び選手は、同じユニフォームまたはゼッケンを着用すること。
(3) ユニフォームナンバー及びゼッケン番号は、原則として、監督は16番、コーチは17・18番とし選手は1番から打撃順とする。
(4) 金属製スパイクの使用は禁止する。
(5) 選手名簿は打撃順に記載し、試合開始10分前までに主審に提出すること。
(6) ベンチは、組み合わせ表の番号が若いチームを一塁側とする。
(7) ベンチ内へは、選手・監督・コーチ以外はいれない。
(8) 試合球は12インチ・ティーボールとし主催者が用意する。
(9) バットはSGマークの付いたティーボール用バットを主催者が用意する。
(10) 荒天等の不測の事態が生じた場合の取り扱いは、主催者において別途定める。